

資料番号	1
------	---

新産業振興・雇用対策に係る主要事業について

令和4年5月11日
 〔 地域政策局
 商工労働局
 農林水産局
 土木建築局 〕

項目	事業概要	取組状況等
1 新型コロナウイルス感染症への対応	<p>① 外国人材受入企業等緊急支援事業【商工労働局】 98百万円 (R4 当初), 14百万円 (R4 繰越)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の水際対策として、国から要請されている入国後の待機に係る費用負担など、外国人材の受入に当たって生じる追加的費用を負担している中小企業等を支援</p> <p>《補助対象事業者》 令和3年11月8日以降に入国した外国人材を受け入れた県内中小企業等</p> <p>《補助対象期間》 令和3年11月8日～令和5年2月28日</p> <p>《補助対象となる外国人材》 高度専門職、経営・管理、法律・会計業務、医療、研究、技術・人文知識・国際業務、介護、技能、特定技能、技能実習、特定活動のうち一部</p> <p>《補助対象経費》 雇用予定の外国人材が入国後に待機する期間中の宿泊費</p> <p>《補助率・額》 補助率：1/2、補助上限額：45千円/人（1泊当たりの上限額3千円）</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症対策建設労働者雇用促進事業【土木建築局】 24百万円</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響による離職者等の増加に対応するた</p>	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 申請件数：5件 (R3)</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 国の水際対策を注視するとともに、県内企業等が円滑かつ迅速な外国人材の受入れが行えるよう経済団体等と連携した補助制度の周知を強化し、補助金の活用促進を図る。</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 支給決定件数 (R2) 30件</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等										
	<p>め、人材不足が深刻な建設業を受け皿とした緊急的な雇用確保を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内に主たる営業所を有する建設業者等で、新型コロナウイルス感染症の影響による離職者等を雇用した事業主に対する助成金の支給 <p>③ 商店街組織の運営支援事業【新規】【商工労働局】 25百万円</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化によって会費収入が減少し、運営費用の確保に苦慮している県内の法人格を有する商店街組織に対し、防犯カメラ、街路灯、アーケード等の商店街施設の維持・修繕・管理費用の一部を支援 <table border="1" data-bbox="506 911 1435 1401"> <thead> <tr> <th data-bbox="506 911 647 959">区 分</th> <th data-bbox="647 911 1435 959">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="506 959 647 1046">補助対象者</td> <td data-bbox="647 959 1435 1046">県内の法人格を有する商店街組織 (商店街振興組合, 事業協同組合)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="506 1046 647 1094">公募期間</td> <td data-bbox="647 1046 1435 1094">公募開始 (5月予定) ~令和4年11月30日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="506 1094 647 1310">補助対象経費</td> <td data-bbox="647 1094 1435 1310">アーケード, 共同店舗, 地域交流施設, 街路灯, 防犯カメラ, 路面舗装, 駐車場, イベント広場, その他商店街等の機能を維持向上させるための施設又は設備に係る維持・修繕・管理に要する費用 (消費税を除く)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="506 1310 647 1401">補助金交付額</td> <td data-bbox="647 1310 1435 1401">コロナ禍前の各商店街組織の年間支出規模に応じて算出した額 (10~70万円)</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	内 容	補助対象者	県内の法人格を有する商店街組織 (商店街振興組合, 事業協同組合)	公募期間	公募開始 (5月予定) ~令和4年11月30日	補助対象経費	アーケード, 共同店舗, 地域交流施設, 街路灯, 防犯カメラ, 路面舗装, 駐車場, イベント広場, その他商店街等の機能を維持向上させるための施設又は設備に係る維持・修繕・管理に要する費用 (消費税を除く)	補助金交付額	コロナ禍前の各商店街組織の年間支出規模に応じて算出した額 (10~70万円)	<p>(R3) 24件</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業活用促進のため、4年度から申請手続きに関する要件を緩和 <ul style="list-style-type: none"> 〔 ・変更前：雇用後2か月以内に申請 ・変更後：雇用後3か月以内に申請 〕 ○ 県HP, 県入札参加資格を有する者へのメール等により, 幅広く周知を実施 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 募集要項策定後公募を開始し, 順次, 商店街振興組合等に補助金を交付する。
区 分	内 容											
補助対象者	県内の法人格を有する商店街組織 (商店街振興組合, 事業協同組合)											
公募期間	公募開始 (5月予定) ~令和4年11月30日											
補助対象経費	アーケード, 共同店舗, 地域交流施設, 街路灯, 防犯カメラ, 路面舗装, 駐車場, イベント広場, その他商店街等の機能を維持向上させるための施設又は設備に係る維持・修繕・管理に要する費用 (消費税を除く)											
補助金交付額	コロナ禍前の各商店街組織の年間支出規模に応じて算出した額 (10~70万円)											

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等																		
	<p>④ 小規模事業者の地域特産品等販路開拓支援事業【新規】【商工労働局】 43 百万円</p> <p>《事業内容》</p> <p>○ 地域の特産品等を販売する「ひろしま夢ぷらざ」のアンテナショップとしての機能を強化し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内の小規模事業者等の販路開拓を支援</p> <table border="1" data-bbox="506 512 1435 791"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補 助 対 象 者</td> <td>広島県商工会連合会 (ひろしま夢ぷらざの管理運営者)</td> </tr> <tr> <td>補助対象経 費</td> <td>市場調査、専門家派遣による店舗運営・人材育成の強化、店舗改装に要する経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>補助率：10/10 以内</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤ アフターコロナ対応経営革新推進補助事業【新規】【商工労働局】 33 百万円 (R4 繰越)</p> <p>《事業内容》</p> <p>アフターコロナを見据え、新事業展開などの経営革新に取り組む意欲的な事業者を支援することで、経営基盤の強化を図り、地域経済の活性化を図る。</p> <table border="1" data-bbox="506 1059 1435 1431"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補 助 対 象 者</td> <td>令和4年3月から11月の間に、新たに広島県の経営革新計画の承認(変更承認を除く)を受けている者</td> </tr> <tr> <td>対象事業</td> <td>広島県から承認を受けた経営革新計画に記載している新事業展開(デジタル化を含む)や、人材育成、販路開拓などに取り組む事業等</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>機械装置等購入費、広報費、専門家謝金等</td> </tr> <tr> <td>受付期間</td> <td>第1回 令和4年4月20日～令和4年5月31日</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	内 容	補 助 対 象 者	広島県商工会連合会 (ひろしま夢ぷらざの管理運営者)	補助対象経 費	市場調査、専門家派遣による店舗運営・人材育成の強化、店舗改装に要する経費	補助率	補助率：10/10 以内	区 分	内 容	補 助 対 象 者	令和4年3月から11月の間に、新たに広島県の経営革新計画の承認(変更承認を除く)を受けている者	対象事業	広島県から承認を受けた経営革新計画に記載している新事業展開(デジタル化を含む)や、人材育成、販路開拓などに取り組む事業等	対象経費	機械装置等購入費、広報費、専門家謝金等	受付期間	第1回 令和4年4月20日～令和4年5月31日	<p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 専門家派遣による店舗運営・人材育成等の機能強化を図るとともに、店舗改装等による販路開拓支援を行う。</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 令和4年3月28日に公募を開始</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 当事業を活用することにより、経営革新計画の作成から補助金の活用までを見据えた伴走型支援を行うことで、補助対象者の経営革新を支援するとともに優良事例の横展開や商工団体等へのノウハウの蓄積等を促進し、他の事業者への効果的な支援につなげていく。</p>
区 分	内 容																			
補 助 対 象 者	広島県商工会連合会 (ひろしま夢ぷらざの管理運営者)																			
補助対象経 費	市場調査、専門家派遣による店舗運営・人材育成の強化、店舗改装に要する経費																			
補助率	補助率：10/10 以内																			
区 分	内 容																			
補 助 対 象 者	令和4年3月から11月の間に、新たに広島県の経営革新計画の承認(変更承認を除く)を受けている者																			
対象事業	広島県から承認を受けた経営革新計画に記載している新事業展開(デジタル化を含む)や、人材育成、販路開拓などに取り組む事業等																			
対象経費	機械装置等購入費、広報費、専門家謝金等																			
受付期間	第1回 令和4年4月20日～令和4年5月31日																			

項 目	事 業 概 要		取 組 状 況 等								
		第2回 令和4年6月1日～令和4年8月31日 第3回 令和4年9月1日～令和4年10月31日									
補助率等		補 助 率：3分の2以内 補助限度額：上限1,000千円									
	<p>⑥ 預託制度運用費 新規預託額【商工労働局】 18,589百万円【新規融資枠 56,100百万円】</p> <p>《事業内容》 中小企業に対し、民間金融機関では提供が困難な長期・低利の資金を預託融資制度の運用を通じて資金供給することにより、資金調達の円滑化を図る。 ・中小企業に対する預託融資制度の運用（経営安定融資，小規模融資，緊急対応融資，産業支援融資，労働支援融資等）</p> <p>○ 令和4年度の制度変更内容</p> <table border="1" data-bbox="488 831 1431 1418"> <thead> <tr> <th data-bbox="488 831 842 880">項 目</th> <th data-bbox="842 831 1431 880">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="488 880 842 1018">「新成長分野支援資金」の融資対象の拡充</td> <td data-bbox="842 880 1431 1018">「健康・医療関連分野」にゲノム解析・編集関連事業者を、「環境・エネルギー分野」にカーボンリサイクル関連事業者を対象として追加</td> </tr> <tr> <td data-bbox="488 1018 842 1155">「雇用促進等支援資金」の融資対象の拡充</td> <td data-bbox="842 1018 1431 1155">中小企業の労働環境改善を支援するため、事業所内最低賃金を一定額以上引き上げた事業者を対象として追加</td> </tr> <tr> <td data-bbox="488 1155 842 1418">信用補完制度の見直しへの対応</td> <td data-bbox="842 1155 1431 1418"> ・「経営革新関連保証制度」等に特定事業者が融資対象になったことに伴い、同様に事業活動支援資金の融資対象として追加 ・「創業関連保証制度」に法人成りした企業が融資対象になったことに伴い、同様に創業支援資金の融資対象として追加 </td> </tr> </tbody> </table>		項 目	内 容	「新成長分野支援資金」の融資対象の拡充	「健康・医療関連分野」にゲノム解析・編集関連事業者を、「環境・エネルギー分野」にカーボンリサイクル関連事業者を対象として追加	「雇用促進等支援資金」の融資対象の拡充	中小企業の労働環境改善を支援するため、事業所内最低賃金を一定額以上引き上げた事業者を対象として追加	信用補完制度の見直しへの対応	・「経営革新関連保証制度」等に特定事業者が融資対象になったことに伴い、同様に事業活動支援資金の融資対象として追加 ・「創業関連保証制度」に法人成りした企業が融資対象になったことに伴い、同様に創業支援資金の融資対象として追加	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 県費預託融資実績 : 6,727件, 89,059百万円 (R3)</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対応資金が令和3年5月31日をもって終了したことから、対前年度比が大幅に減少した。 《前年同期比》件数 17.6%, 金額 15.5%</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 県HP, 金融機関・産業支援機関等へのパンフレット配付等によるPRにより、幅広く制度改正内容を周知し、利用促進を図る。</p> <p>○ 引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大による経済への影響が懸念されることから、金融機関や保証協会等を通じて、中小企業の経営状況の把握に努め、必要に応じた支援策を検討する。</p>
項 目	内 容										
「新成長分野支援資金」の融資対象の拡充	「健康・医療関連分野」にゲノム解析・編集関連事業者を、「環境・エネルギー分野」にカーボンリサイクル関連事業者を対象として追加										
「雇用促進等支援資金」の融資対象の拡充	中小企業の労働環境改善を支援するため、事業所内最低賃金を一定額以上引き上げた事業者を対象として追加										
信用補完制度の見直しへの対応	・「経営革新関連保証制度」等に特定事業者が融資対象になったことに伴い、同様に事業活動支援資金の融資対象として追加 ・「創業関連保証制度」に法人成りした企業が融資対象になったことに伴い、同様に創業支援資金の融資対象として追加										

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等												
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="483 210 842 290">設備資金利率の引下げの継続</td> <td data-bbox="842 210 1442 290">産業支援融資及び労働支援融資の設備資金の貸出利率引下げを継続</td> </tr> </table>	設備資金利率の引下げの継続	産業支援融資及び労働支援融資の設備資金の貸出利率引下げを継続											
設備資金利率の引下げの継続	産業支援融資及び労働支援融資の設備資金の貸出利率引下げを継続													
	<p data-bbox="483 347 1442 421">⑦ コロナ等による影響回復のための新たな挑戦応援事業【新規】【商工労働局】 110 百万円 (R4 繰越)</p> <p data-bbox="483 437 1442 600">《事業内容》 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び大雨災害により、経営上の影響を受けながらも、アフターコロナに向け社会の変化に対応する中小企業の新事業展開等の取組を後押しするため、設備導入の支援を行う。</p> <table border="1" data-bbox="506 606 1442 1295"> <thead> <tr> <th data-bbox="506 606 645 651">区 分</th> <th data-bbox="645 606 1442 651">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="506 651 645 785">補助対象者</td> <td data-bbox="645 651 1442 785">新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、経営上の影響を受けていること、かつ、令和3年7月または8月に発生した大雨災害により被災した事業者</td> </tr> <tr> <td data-bbox="506 785 645 1078">主な要件</td> <td data-bbox="645 785 1442 1078"> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高が20%以上減少していること ・大雨による災害の損失額等が、保険適用による補填を除き、500万円以上であること ・新たな設備投資等により、新事業展開等に取り組もうとすること </td> </tr> <tr> <td data-bbox="506 1078 645 1168">対象経費</td> <td data-bbox="645 1078 1442 1168">新事業展開等に必要な設備投資等に要する経費 (機械・装置等の購入、製作等に要する経費)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="506 1168 645 1212">公募期間</td> <td data-bbox="645 1168 1442 1212">令和4年1月24日～3月11日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="506 1212 645 1295">補助率等</td> <td data-bbox="645 1212 1442 1295">補 助 率：4分の3以内 補助限度額：上限20,000千円（下限3,000千円）</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	内 容	補助対象者	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、経営上の影響を受けていること、かつ、令和3年7月または8月に発生した大雨災害により被災した事業者	主な要件	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高が20%以上減少していること ・大雨による災害の損失額等が、保険適用による補填を除き、500万円以上であること ・新たな設備投資等により、新事業展開等に取り組もうとすること 	対象経費	新事業展開等に必要な設備投資等に要する経費 (機械・装置等の購入、製作等に要する経費)	公募期間	令和4年1月24日～3月11日	補助率等	補 助 率：4分の3以内 補助限度額：上限20,000千円（下限3,000千円）	<p data-bbox="1460 347 1827 376">【これまでの取組状況・成果】</p> <p data-bbox="1460 389 1962 418">○ 補助金交付決定：28,617千円（3件）</p> <p data-bbox="1460 434 1693 462">【今後の取組予定】</p> <p data-bbox="1460 475 2074 593">○ 今後は、適切な進捗管理を通して、補助事業を円滑に進め、事業者の新事業展開への取り組みを後押しする。</p>
区 分	内 容													
補助対象者	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、経営上の影響を受けていること、かつ、令和3年7月または8月に発生した大雨災害により被災した事業者													
主な要件	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高が20%以上減少していること ・大雨による災害の損失額等が、保険適用による補填を除き、500万円以上であること ・新たな設備投資等により、新事業展開等に取り組もうとすること 													
対象経費	新事業展開等に必要な設備投資等に要する経費 (機械・装置等の購入、製作等に要する経費)													
公募期間	令和4年1月24日～3月11日													
補助率等	補 助 率：4分の3以内 補助限度額：上限20,000千円（下限3,000千円）													

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>2 アフターコロナを見据えた社会・経済の発展的回復</p> <p>・社会の修復と発展に向けた取組</p> <p>・外国人が安心して生活できる環境整備</p>	<p>① 外国人材の受入・共生対策事業（多文化共生の地域づくり支援事業） 【地域政策局】48百万円</p> <p>《事業内容》</p> <p>○ 外国人との共生推進事業（拡充） 外国人が、言葉の壁等がある中でも、安心して生活できるよう、外国人が地域との繋がりを持ちながら、生活に必要な情報を共有できる仕組みづくりを市町と連携して実施する。</p> <p>○ 異文化理解促進プログラム（拡充） 多様な考え方・価値観があることを、特に若い世代から実感できるよう、学校での異文化理解を促進する取組を行う。</p> <p>○ 地域日本語教育の拡充（拡充） 外国人が生活に必要な日本語能力を身に付け、社会の一員として地域と交流できるよう、日本語教室等の充実を図る。</p>	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 外国人と地域との橋渡し役となるキーパーソンの発掘等をR2から6市町（R2:安芸高田市、福山市、R3:呉市、三原市、江田島市、世羅町）で実施</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 先行6市町の活動実践を継続し、市町における実施地域の拡大や制度の改善・充実を図るとともに、R4に新たに4市町を目途にキーパーソンの発掘等を実施予定</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ R2から〔小中学校〕5市、〔高校〕9校で実施</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ R4に新たに〔小中学校〕6市町、〔高校〕5校を目途に実施予定</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ R2から計10市町で日本語学習支援者研修等を実施し、支援者の確保や新規教室の開設（2市町4地域）を行った。</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ R4においても支援者研修等を継続し、支援者</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>○ 外国人専門相談窓口の運営（継続） 外国人に対する専門相談窓口を運営する。 〔 相談日（木・土），対応言語（10言語） 専門分野（在留資格，社会保険，労働条件，法律，人権） 〕</p> <p>○ 外国人への情報提供の充実（継続） 生活関連情報，地域行事，イベント情報等を多言語で SNS 等により発信するほか，医療・防災等に関する情報の多言語化と提供機会の充実に取り組む。</p> <p>（関連する取組）</p> <p>② 医療サービスを円滑に受けるための支援【健康福祉局】 非予算 外国人患者受入可能な医療機関等の情報提供（継続）</p> <p>③ 防災対策上の支援【危機管理監】 非予算 ○ 多言語防災情報メール（11言語対応）の配信及び登録促進（継続）</p>	<p>確保や新規教室開設（5市町6地域）を予定</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 相談件数 R3:397 件（R2:517 件） うち，コロナ関連 84 件（給付金手続，体調不安，生活困窮，仕事探し等）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 窓口の継続運用及び周知</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 広島在住外国人生活情報サイト「Live in Hiroshima」により，生活に役立つ情報を随時発信（SNS フォロワー数 R3 末：759（R2 末：273））</p> <p>○ 医療通訳等ボランティア派遣事業（派遣件数 R3:257 件（R2:236 件））</p> <p>○ 災害時に多言語情報を発信する災害多言語支援センターを開設（R3～本格運用）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 情報サイト，事業等の継続運用及び情報サイト等の周知</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 12 言語別の対応可能な医療機関を検索できる「救急医療 NET HIROSHIMA」を運用</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 同システムの継続運用及び活用方法の周知</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 市町，国際交流団体，大学等を通じて，登録促進のためのチラシを 112,230 部配布</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>○ 自主防災組織が避難の呼びかけや避難所での避難活動に活用できる翻訳カードの普及（継続）</p> <p>④ 住宅確保のための環境整備【都市建築技術審議官】 非予算 多言語による賃貸借契約・入居手続等の説明ツールの周知（継続）</p> <p>⑤ 外国人児童生徒への教育支援【教育委員会】 非予算 ○ R2 東広島市においてモデル事業として実施した外国人児童生徒への日本語指導・支援を県内に普及（継続）</p>	<p>○ 「Live in Hiroshima」へのチラシの掲載や外国人向けイベント、交流会や説明会等における周知を実施</p> <p>○ 翻訳カードを23市町に配布（合計3,600セット）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 関係団体や外国人向けイベント等を通じて、多言語防災情報メールの登録促進に向けた取組を引き続き実施</p> <p>○ HPにより引き続き翻訳カードの普及促進</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 市町窓口や不動産業者等に対し、仲介業者向け多言語説明ツール「外国人の民間賃貸住宅入居円滑化ガイドライン（14言語対応）」及び、外国人向け「部屋探しのガイドブック（14言語対応）」の普及と利用促進について広島県居住支援協議会を通じて要請</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ これまでの取り組みに加え、外国人の居住支援に関するセミナーを開催する予定（管理会社や市町向けに、外国人を対象とした居住支援法人の活動等について周知普及を図る。）</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 東広島市において、R2に初期指導教室を開設（拠点校である東広島市立龍王小学校において、外国人児童生徒への日本語指導について実践研</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・外国人が円滑かつ適切に就労し，安心して生活できる環境整備</p>	<p>○ 外国人生徒のための進路指導の手引き作成及び日本語指導が必要な外国人生徒への支援体制整備（新規）</p> <p>⑥ 事件・事故対応，交通安全対策等の充実【警察本部】 1百万円</p> <p>○ 110番通報等への多言語対応（13言語対応）の継続及び周知徹底（非予算）（継続）</p> <p>○ 運転免許学科試験の多言語対応（タガログ語の追加）（拡充）</p> <p>⑦ 外国人材の受入・共生対策事業（外国人材の受入・共生対策事業）【商工労働局】3百万円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響など企業等の現状・課題を把握するとともに，県内企業等において，そのニーズに基づき特定技能等の外国人材の受入れが</p>	<p>究)</p> <p>○ 東広島市で実践された「日本語初期指導教室ガイドブック」，日本語指導のカリキュラム，学校生活スタートに向けたガイドブック等をモデルとして，R3に外国人児童生徒等教育・日本語指導連絡協議会及び日本語指導担当教員研修会で提供</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 上記協議会等の継続実施及び事業の普及</p> <p>○ 外国人の中学生を対象とした高等学校進学の手引きを作成し，外国人生徒の高等学校進学を支援</p> <p>○ 希望する高等学校に対して，外国人生徒に日本語指導を行う人材を措置</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ R2:運転免許学科試験の多言語対応 英語に加え，中国語及びベトナム語の試験を実施</p> <p>○ R3:ポルトガル語の試験を実施</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ R4:タガログ語の学科試験問題を追加予定</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 外国人材受入企業等のニーズや課題に対応したセミナーや相談会を実施（R3:2回，404社参加）</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・雇用対策</p>	<p>適正かつ円滑に行われ、外国人が、県内企業等で活躍できるよう、情報提供を充実させる。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現状等把握 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人材受入企業等を対象としたヒアリング調査等により現状・課題を把握 ○ 情報提供の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー等で最新の在留資格制度や手続の留意点等の情報を提供するとともに、個別の企業等が抱えている問題に対応するため、企業等向けの出前講座を実施 <p>（関連する取組）</p> <p>⑧ 外国人介護人材の受入支援【健康福祉局】 12百万円</p> <p>外国人介護人材の受入れが適正かつ円滑に行われるよう、介護事業者に対して受入れに必要な情報を提供するとともに、外国人介護人材が県内で定着・活躍できるよう支援する。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・介護事業者向けに、受入ノウハウ等を共有するセミナーを開催 ○ 定着・活躍支援 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人介護人材や指導者を対象に、資質向上を図る研修を実施 ・介護留学生への日本語学習支援 <p>⑨ 離転職者等就業支援事業【商工労働局】 193百万円</p> <p>新型コロナウイルス感染症等の影響を受けている離転職者や再就職を希望する子育て世代の女性、構造不況に伴う事業縮小や倒産等による離職者の円滑な就職を支援する。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 求職者に対する伴走型の就業支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 業界団体等からの要請等に応じた出前講座を実施（R3: 7回, 25社参加） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、広島県中小企業団体中央会と連携した企業ヒアリングを実施するとともに、把握した企業等のニーズや課題に対応するセミナーや相談会、出前講座を実施し、外国人材の円滑かつ適切な就労を促進する。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外国人介護人材受入支援セミナー（R3: 3地域, 358人） ○ 外国人介護人材資質向上研修（R3: 3回, 51人） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 受入施設や外国人材のニーズに応じたセミナーや研修会の開催 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「働きたい人全力応援ステーション」（広島、福山に設置）でプッシュ型の求人開拓や、離職者等の個々の状況に応じたきめ細かなマッチングを実施（R3実績）

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・ 経済の発展的回復</p> <p>・ 県経済を牽引する企</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「働きたい人全力応援ステーション」における再就職支援 ○ 子育て世代女性の就業支援 ・ 「わーくわくママサポートコーナー」における再就職支援 ○ 大規模離職に対応した合同企業説明会の開催 <p>⑩ プッシュ型による新事業展開等支援事業【商工労働局】 280百万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 求人開拓件数：4,994人分 ・ 求職登録件数：593人 ・ 就職決定件数：250人 ○ わーくわくママサポートコーナー(広島・福山, Web相談窓口)において, キャリアカウンセラーによるきめ細かな相談対応や就職活動中の託児料支援等を実施 (R3実績) ・ 相談者数：694人 ・ 就職者数：391人 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症や構造不況の影響を受け, 求職活動が長期化するなど厳しい状況にある中高年層の離転職者に対し, 「働きたい人全力応援ステーション」において, 求職者の適性や条件に対応した求人開拓とキャリアコンサルティングを実施する。 ○ 新型コロナウイルス感染症の影響を受け, 再就職を希望する子育て世代の女性に対し, 「わーくわくママサポートコーナー」におけるきめ細かなキャリアコンサルティングを実施するとともに, 就職活動を見合わせている女性への後押し支援を行う。 ○ 構造不況に伴う離職者等を対象とした合同企業説明会を, 国・県・市町と連携して開催する。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
業の育成・集積	<p>アフターコロナを見据えた新たなビジネスモデルや業態転換に取り組む中小企業が、戦略策定や組織改革等を実施するためのプッシュ型支援を行う。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 支援候補企業の調査 売上や取引先数等の企業データに基づき、より波及効果の高い支援候補企業を抽出し、個別ヒアリング等を実施して支援企業 50 社を選定 ○ 民間コンサルタントによる伴走型支援の実施 支援企業自らが経営課題を明確化し、戦略策定等、課題解決に向けた取組ができるよう、企業に寄り添ったコンサルティングを実施 ○ プッシュ型支援の好事例を県内に波及 新事業展開等の重要性を事例集やセミナー等を通じて県内に発信 <p>⑪ 中小企業イノベーション促進支援事業（新事業展開等支援事業） 【商工労働局】135 百万円</p> <p>県内産業の付加価値の拡大や競争力の強化を図るため、県内中小企業等の新事業展開等を支援することにより県経済を牽引する企業の育成・集積を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業イノベーション促進支援 <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングから市場獲得までの各分野における全国で活躍する専門家で構成された支援チームにより、中小企業を集中支援 ・企業価値や競争力の向上による企業成長を目指し、技術・経営力の評価書を発行し、信用力の向上による融資や経営課題の解決を支援 ○ 中小・ベンチャー企業のチャレンジ応援 <ul style="list-style-type: none"> ・中小事業者がビジネスプランに基づき取り組む新たなビジネスモデル等の実現に向けた支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和 2 年度 9 月補正事業において、県内中小企業 50 社に対して、アフターコロナを見据えた全社戦略や事業戦略等の策定等のコンサルティング支援を実施した。 ○ 支援した 50 社において、新事業展開や業態展開による成長（売上高増加、利益増加、従業員数増加）が見込まれる結果となった。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今年度新たにスタートさせる支援事業について、事務局を担う事業者を選定するとともに、売上や取引先数等の企業データに基づき、より波及効果の高い支援候補企業を抽出する等、支援開始に向けた準備を行う。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業イノベーション促進支援 <ul style="list-style-type: none"> ・チーム型支援企業：74 社（H27～R2） 8 社（R3） ・技術経営力評価書発行実績：329 件（H25～R2） 27 件（R3） ・評価書に基づく融資実績 ：413 件，12,973 百万円（H25～R2） 55 件，2,551 百万円（R3） ○ 中小・ベンチャー企業チャレンジ応援 ：8 件採択，27 百万円（R2） 7 件採択，27 百万円（R3）

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>⑫ 創業環境整備促進事業【商工労働局】115百万円</p> <p>起業家精神を持ち、成長性を志向する創業や後継経営者等による第二創業など、幅広い創業を促進する。また、広島での創業に向けた支援ネットワークを構築する。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ひろしま創業サポートセンターを軸としたハンズオン型の創業支援 ○ 創業に関する総合情報サイト「ひろしまスターターズ」の運営 ○ 広島大学等と連携した起業家教育の機会の提供 ○ イノベーション・ハブ・ひろしまC a m p s において実施する、新規事業 	<p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業イノベーション促進 <ul style="list-style-type: none"> ・チーム型支援については、R2 年度の支援先企業が食品製造業に偏っていた状況を踏まえ、本県の基幹産業である、ものづくり企業等への支援拡大を図っていくため、個別訪問等を強化するとともに、資金面や事業の方向性等について、チャレンジ応援事業や技術・経営力評価制度等と連携した支援に取り組む。 ・中小企業技術・経営力評価支援については、評価書のさらなる活用を促進するために、専門家による、評価書で明らかになった課題に対する解決策の提案や支援策等に取り組む。 ○ 中小・ベンチャー企業チャレンジ応援 <ul style="list-style-type: none"> ・事業の利用を促進するため、金融機関や大学をはじめとする、様々な媒体の活用や、企業訪問を通して、案件の発掘に取り組む。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ひろしま創業サポートセンターにおける創業、第二創業件数：3,023 件（H25～R3） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ひろしま創業サポートセンター <ul style="list-style-type: none"> ・潜在的創業希望者の掘り起こしの継続及びより大きな成長を志向する事業計画の立案 ・創業後の成長を後押しすることを目的とした

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・ 基幹産業であるものづくり産業の更なる進化</p> <p>・ イノベーション環境</p>	<p>開発系のプログラムや投資家等を審査員に加えた事業プレゼンを通じ、創業希望者のアイデアを具体化し資金調達等を支援</p> <p>⑬ ものづくり価値創出支援事業 【商工労働局】 288 百万円 <DX関連> 《事業内容》 厳しい経営環境においても将来にわたる研究開発投資を促進することで、本県のものづくり企業の持続的発展を図るため、先行開発の成果等を基に、課題と技術構想が明確になっている応用開発・実用化開発を支援</p> <p>⑭ カーボンニュートラルへ向けたものづくり産業支援事業 【新規】【商工労働局】 112 百万円 (R4 繰越) 《事業内容》 カーボンニュートラルに対応するための先行的な取組を推進する前向きな県内ものづくり企業に対し、専門家による伴走型支援を行う。また、このことよって得られた課題や知見については、精度の高い支援策の構築につなげる。</p> <p>⑮ イノベーション・エコシステム形成事業【一部新規】【商工労働局】 208 百万円 <DX関連></p>	<p>専門的な指導・助言等の集中的な実施</p> <p>【これまでの取組状況・成果】 ○ ものづくり価値創出支援補助金交付決定：9件、230百万円 (R3)</p> <p>【今後の取組予定】 ○ ものづくり価値創出支援補助金において、10件程度採択予定 (R4.6 交付決定, R5.2 末事業完了予定)。</p> <p>【これまでの取組状況・成果】 ○ カーボンニュートラルに対する意識を高め、具体的な行動へ向けた機運を醸成するためのオンラインセミナーを開催 (県内ものづくり企業等約130名が参加。) ○ 伴走型支援を実施するコンサルティング企業を選定し、支援対象候補企業とのマッチングを実施し、支援対象企業の選定を概ね完了した。</p> <p>【今後の取組予定】 ○ コンサルティングのテーマや支援期間中の目標等を設定するとともに、企業に対する伴走型支援を実施する。</p> <p>【これまでの取組状況・成果】 ○ イノベーション・ハブ・ひろしま Camps</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>の整備</p>	<p>《事業内容》 世界に選ばれる「イノベーション創出拠点ひろしま」として国内外に認知されるイノベーション・エコシステムを形成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な人材、資金、情報等を集積・結合し、新たなつながりやイノベーションが次々と生まれる好循環を創出する「常設の場」の管理運営を行うとともに、オープン・イノベーションの促進に資するプログラムを提供 ・多様な人材・企業のマッチングをクラウド上で促進し、新しいスタイルでのオープン・イノベーションを創出 ・スタートアップの将来性・市場性を目利きし、事業を磨き上げ、ベンチャーキャピタル等へとつなぐことで、スタートアップ企業の急成長をサポート ・主に首都圏のスタートアップ企業・起業検討者やベンチャーキャピタルを広島に惹きつけ、進出・投資につなげるプロモーションを実施 ・経営層を主な対象として、IoTの導入やデジタル戦略を促進する成長支援人材の育成・派遣 <p>⑩ ひろしまサンドボックス推進事業【商工労働局】 150百万円 ≪DX関連≫ ≪ブランド関連≫ 最新のデジタル技術を活用し、産業や地域における課題解決に向けた実証実験</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会員数 2,502 名 (R3 : 417 名増) ・利用者 1,209 人 (R3.4~R4.3) <p>○ グローバル・イノベーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インドプログラム説明会参加者数 1,300 名超 ・選考の後、共創ワークショップに日本から 5 組が参加し全て新事業に着手(4社はインド人材と協業継続中) <p>○ Camps アクセラレーションプログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明会 30 名, エントリー 18 名, 採択 4 社 <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ イノベーション・ハブ・ひろしま Camps</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Camps が主催するアクセラレーションプログラムを通じた事業化支援 ・Camps 専属スタッフが、相談者のニーズに応じたメンタリングやイノベーション創出に資する人材交流・情報交換に繋がるイベント等を開催 <p>○ スタートアップの急成長支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の磨き上げ、ベンチャーキャピタル等や首都圏コミュニティとの繋がりを形成 <p>○ ソーシャル・イノベーター育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ソーシャル・イノベーション・スクール in 広島」等の実施による社会起業家の育成・確保 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ ひろしまサンドボックス推進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員数 2,489 者 (H30~R3 累計)

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>を県内外の民間企業等との共創により行い、広島発の新たなソリューションの創出を目指すことを通じて、産業DX・イノベーション人材の育成・集積を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実証プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの実証プロジェクトのうち、社会実装フェーズに進むにあたり、規制等が障壁となっている案件を対象に、県内フィールドでの実証及び規制等の緩和に向けた取組を支援する実証プロジェクトの実施 ○ ひろしまサンドボックス推進協議会運営・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・先端技術の学習・活用機会の提供や、県内企業・自治体とスタートアップ企業等とのマッチング支援、AI人材開発プラットフォームの運営等の会員向けサポートメニューの提供等 ○ イノベーション・エコシステム・マッチングサイトの運営・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・新たなサービスや付加価値を創出するための分野を超えたマッチングに向けて、ステークホルダーが軽やかにオンラインで連携することができるサイトの運営及びデータ提供者、利用者及び支援者とのマッチング支援等 <p>⑰ ひろしまサンドボックス実装支援事業【新規】【商工労働局】 200 百万円 《DX関連》《ブランド関連》</p> <p>最新のデジタル技術を活用する実証実験「ひろしまサンドボックス」において、これまで開発された商品・サービス（108件）を、新型コロナウイルス感染症の拡大で顕在化した課題の解決や、持続可能な暮らしや地域社会の実現のために、県内への実装を推進する。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：ひろしまサンドボックスで開発・実証した商品・サービスのうち、エントリーのあったソリューションの実装を希望する県内中小企業・団体等 	<p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実証プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・社会実装フェーズに向けた、規制等の緩和の取組支援 ・行政提案型プロジェクトの推進（各局実施） ○ ひろしまサンドボックス推進協議会運営・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・会員のチャレンジ促進を図る伴走型実証支援「RING HIROSHIMA」の実施 ・デジタル人材開発プラットフォーム「ひろしまQuest」の実施 ○ イノベーション・エコシステム・マッチングサイト運営・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・サイトを通じたデータ提供者、利用者及び支援者等とのマッチング推進 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実装支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・7月上旬：採択事業者決定 ・8～2月末：実装・運用

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等																
<p>・企業誘致・投資誘致の促進</p>	<p>・採択件数：18 コンソーシアム程度 ・補助率：10分の10 ・補助限度額：上限10,000千円（コンソーシアムあたり） ※R4事業分のみ補助対象 R5～6自己負担にて事業継続する条件</p> <p>⑩ 企業立地促進対策事業【一部新規】【商工労働局】 7,409百万円 <<DX関連>></p> <p>製造業等を中心とした企業に対し、生産性向上や拠点機能強化に向けた投資の促進を図るとともに、DXの推進、オープン・イノベーション及び産業の付加価値向上に向けたデジタル系企業の集積を図ることで、県経済の持続的な発展につなげる。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業立地促進助成制度 <ul style="list-style-type: none"> ・環境・エネルギー、医療・健康等先端分野に係る設備投資への助成 ・本社機能（本社、研究開発部門、研修施設等）を広島県内に移転・移設した企業に対し、代表者、社員とその家族に係る転居費用及びオフィス改修費などの初期コストや研究開発に係る費用を助成 ・県内のシェアオフィスを短期間利用する県外企業への助成 など <p>⑪ 企業立地促進対策事業<新型コロナウイルス感染症対策特別枠> 【一部新規】【商工労働局】1,030百万円（R4繰越）<<DX関連>></p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ファクトリーDX加速化助成事業 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <table border="1" data-bbox="1464 512 2051 876"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>デジタル系企業、本社・研究開発機能等の移転・拡充件数</td> <td>15</td> <td>31</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>企業立地促進助成承認件数</td> <td>39</td> <td>66</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>工場流通施設の立地状況</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>10※</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年3月31日現在県が把握している数値</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ SNSをはじめとするWEBを活用し、生活環境を含めた広島の魅力や、産業団地、助成制度の情報発信を強化する。 ○ デジタルマーケティングを用いた企業ニーズの把握を行い、効果的な情報等の発信を行う。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ファクトリーDX加速化助成事業（R3） 交付決定件数：25件、交付決定額：908,801千円 ○ ひろしまオフィスプランニング実証事業 		R1	R2	R3	デジタル系企業、本社・研究開発機能等の移転・拡充件数	15	31	45	企業立地促進助成承認件数	39	66	70	工場流通施設の立地状況	14	18	10※
	R1	R2	R3															
デジタル系企業、本社・研究開発機能等の移転・拡充件数	15	31	45															
企業立地促進助成承認件数	39	66	70															
工場流通施設の立地状況	14	18	10※															

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・世界とつながる空港機能の強化</p>	<p>AI, IoT, ロボット化など生産性向上に取り組む県内企業等の設備投資を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ひろしまオフィスプランニング実証事業 <ul style="list-style-type: none"> 官民連携した企業誘致体制構築のための本実証事業に賛同するシェアオフィス等事業者に対して助成 <p>⑳ 空港振興事業【一部新規】【土木建築局】 138百万円</p> <p>空港運営権者や関係機関と連携し、広島空港の航空ネットワークの拡充や空港アクセスの利便性向上等に取り組むことにより、国内外のビジネス、観光等の交流を拡大するとともに、県民の利便性を高める。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ エアポートセールス <ul style="list-style-type: none"> ・空港運営権者と連携した航空会社等へのセールス活動 ○ 空港アクセス利便性向上（新規） <ul style="list-style-type: none"> ・空港運営権者やアクセス事業者等が行う新たな路線開設や交通モードの導入に向けた実証実験の実施等、空港アクセスの拡充に必要な経費の一部を負担 ○ 広島空港振興協議会負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・広島空港の利用促進に係る活動を展開する協議会の活動経費の一部を負担 ○ 開港記念モニュメント移設（新規） <ul style="list-style-type: none"> ・広島空港開港記念モニュメントの撤去 ○ 国際定期路線緊急支援 	<p>県内のシェアオフィス事業者等9社（10か所）を選定し、3月から実証開始</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ファクトリーDX加速化助成事業 <ul style="list-style-type: none"> 随時交付決定企業の事業進捗確認を行い、令和4年度中に助成金の交付を行う。 ○ ひろしまオフィスプランニング実証事業 <ul style="list-style-type: none"> ウェブを活用したプロモーションのほか、市町等と連携した営業活動により、多くの利用につなげる。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際定期路線を運航する航空会社に対し、事務所賃貸料等の路線維持のために必要となる経費を支援（R2.3～R4.3） ○ 国際線の路線維持に不可欠な機内食製造会社に対し、固定経費の一部を支援（R2.4～R4.3） ○ 空港利用者の利便性を確保するため、空港リムジンバスを運営しているアクセス事業者に対して、必要な経費を支援（R2.11～R4.3） ○ 国に対し、全国知事会や中国地方知事会、県の施策提案を通じて、地方空港の当面の路線維持や路線の回復に必要な支援とともに、国際線の復便に不可欠となる検疫体制の充実・強化を図ることを要請 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空港運営権者や航空会社、関係機関と連携し、

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<ul style="list-style-type: none"> ・航空会社等に対して、国際定期路線の維持及び早期復便のために必要な経費の一部を支援（R4.4～6） ○ 空港アクセス緊急支援 ・広島空港リムジンバスを運営しているアクセス事業者に対して、航空機の運航に合わせたバス路線・便数の復便に必要な運行経費の一部を支援（R4.4～6） <p>参考：広島空港の定期航空路線の状況（R4.5 予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国内線：5 路線 23 往復／日 <ul style="list-style-type: none"> 〔 羽田 16, 成田 2, 札幌 2, 仙台 2, 沖縄 1 〕 ○国際線：全路線運休中 <ul style="list-style-type: none"> 〔 通常ダイヤ：5 路線 18 往復／週 大連・北京 運休, 上海 7, 台北 7, 香港 4, バンコク 運休 〕 	<p>新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、タイムリーかつ効果的な国内線の利用促進や国際線の早期復便に向けた取組を実施</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>3 新型コロナなどにより顕在化した構造的な課題への対応</p> <p>・デジタル化への対応</p> <p>・産業DX・イノベーション人材の育成・集積</p> <p>・スマート農業の実装等による生産性の向上</p>	<p>① リスキリング推進企業応援プロジェクト【新規】【商工労働局】</p> <p style="text-align: center;">146 百万円 <DX関連> <人材育成関連></p> <p>労働移動が可能となるスキル・知識の習得支援や、県内企業におけるリスキリングの重要性の理解を促進する機運醸成等により、円滑な労働移動の実現を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル基礎知識習得支援 <ul style="list-style-type: none"> ・リスキリングを推進する企業の従業員がITパスポートを取得する際の試験対策費に対する補助 ○ 労働移動の実現に向けた対応策の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・公労使が参画する協議会の設置 ○ リスキリングの機運醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・経営者や人材担当者を対象とした意識啓発セミナーの開催 ・経営者の意識改革を促進させる経営者向け研修の開催 ・リスキリング推進宣言企業制度の創設 <p>② ひろしま型スマート農業推進事業【農林水産局】</p> <p style="text-align: center;">136 百万円 <DX関連></p> <p>広島県の中山間地域に対応した、ひろしま型スマート農業技術を確立するとともに、これらを活用した経営モデルを構築し、普及させることにより、生産性の高い農業の実現を図る。</p> <p>《事業内容》</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル基礎知識習得支援 <ul style="list-style-type: none"> リスキリングに取り組む企業の参加を促進するため、マスコミ等の多様な周知媒体の活用や協力により、事業の周知を行う。 ○ 労働移動の実現に向けた対応策の検討 <ul style="list-style-type: none"> 協議会を R4.4 に設立。協議会の下に2つの分科会を設置し、分科会において専門的な議論を行うとともに、協議会において議論を取りまとめ、企業のリスキリングの取組指針及び労働移動が可能な社会の実現に向けたロードマップの策定を行う。 ○ リスキリングの機運醸成 <ul style="list-style-type: none"> セミナーは R4.6 に開催。また、研修は R4.7～R5.3 に開催。今後は、マスコミ等の多様な媒体の活用や協力により、事業の周知を行う。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実証テーマ数：6テーマ ○ R3 実証事業（3テーマ）は、実証試験の課題を踏まえ技術改良の方向性を整理 ○ R4 実証事業（3テーマ）は現地実証を3月に開始 ○ ひろしまスマート農業推進協議会を12月に設

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等																				
	<p>○ 現地実証試験の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 普及可能性の高い技術テーマを選定し、実証試験を実施 農業経営体と連携し、技術導入に向けた課題を抽出 <p>○ コンソーシアムによる技術の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間企業や専門家等とコンソーシアムを組織 実証試験で抽出された課題を解決し、中山間地域に対応したスマート農業技術に改良 改良した技術の普及に向け、経営モデルを検討 <p>○ 担い手への普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ひろしまスマート農業推進協議会(アクティビティ「ひろしま seedbox」)による農業者への情報発信と企業とのマッチング <p>③ 経営力向上支援事業(高度技術導入モデル実証)【農林水産局】</p> <p style="text-align: center;">3百万円 <<DX関連>></p> <p>経営発展を目指す担い手が、高度環境制御技術を導入して、生産性及び収益性の向上を実証することにより、企業経営への転換に向けた支援に取り組む。</p> <p>《事業内容》</p> <p>○ 高度技術導入モデル実証</p> <ul style="list-style-type: none"> ハウスレモンの単位面積当たりの収量(単収)を増加させる環境制御技術の実証 	<p>立</p> <p>協議会登録数：40(農業者9, 企業等31)</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ R3 実証事業は、技術改良の方向性に基づき生産性の高い技術として体系化</p> <p>○ R4 実証事業は、3月末までに実証試験で抽出した課題に基づき技術改良の方向性を整理</p> <p>○ 地域の現状や要望を把握し、次年度に実施するテーマを決定</p> <p>○ 農業者等に協議会への会員登録を促すとともに会員等を対象に実証ほ場での研修会等を開催</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 環境制御技術の実証：トマト及びミニトマト各1か所、キュウリ及びレモン各2か所(R3)</p> <p style="text-align: right;">単収 (単位：t/10a)</p> <table border="1" data-bbox="1496 914 2072 1142"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>実証前</th> <th>R3 計画</th> <th>R3 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トマト</td> <td>14.6</td> <td>23.1</td> <td>21.6</td> </tr> <tr> <td>ミニトマト※</td> <td>4.7</td> <td>8.0</td> <td>11.8</td> </tr> <tr> <td>キュウリ※</td> <td>6.5</td> <td>22.5</td> <td>31.6</td> </tr> <tr> <td>レモン</td> <td>3.8</td> <td>5.0</td> <td>4.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>※実証前1期作を2期作に変更</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ トマト、キュウリ、レモンの環境制御技術の実証による単収増効果を確認</p> <p>○ ミニトマトは収益性を踏まえた経営モデルを構築</p>	品目	実証前	R3 計画	R3 実績	トマト	14.6	23.1	21.6	ミニトマト※	4.7	8.0	11.8	キュウリ※	6.5	22.5	31.6	レモン	3.8	5.0	4.4
品目	実証前	R3 計画	R3 実績																			
トマト	14.6	23.1	21.6																			
ミニトマト※	4.7	8.0	11.8																			
キュウリ※	6.5	22.5	31.6																			
レモン	3.8	5.0	4.4																			

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>4 それぞれの欲張りなライフスタイルの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民の挑戦を後押し 県民が抱く不安を軽減し「安心」につなげる。 ・ 世界とつながる空港機能の強化 ・ 世界標準の港湾物流の構築とクルーズ客船の寄港環境の整備 	<p>① 空港振興事業【一部新規】【土木建築局】 138百万円 再掲</p> <p>② 港湾特別整備事業費特別会計 2,879百万円</p> <p>本県の新たな経済成長への挑戦を支えるため、アジアの経済成長や国際化の進展に合わせたグローバルゲートウェイ機能の強化を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際物流拠点港湾における物流基盤の強化・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島港（出島地区，五日市地区，宇品地区） ・ 福山港（箕沖・箕島地区），尾道糸崎港（機織地区等） 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島港出島地区の岸壁整備は，広島市と協力し国へ要望等を行った結果，R4 に新規事業として採択された。 ○ 広島港五日市地区は，臨港道路廿日市草津線4車線化工事のI期区間がH29に完成し，引続きII期区間の整備を行っている。 ○ 広島港宇品地区は，国際交流基盤の充実強化のため，R1 から岸壁改良工事を行っている。 ○ 福山港箕沖・箕島地区のふ頭再編改良事業は，H30 に新規事業として採択され，箕沖地区については，R4.3月から供用開始した。 ○ 尾道糸崎港機織地区は，県東部の原木輸入拠点として，大型化した貨物船による効率的な輸送に対応するため，国の直轄事業により，航路・泊地の整備を行っている。 <p>【今後の取組予定】</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・イノベーション環境の整備</p>	<p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サービス産業生産性向上支援 <ul style="list-style-type: none"> ・業務の効率化等の課題解決に向けた取組を考え、実行を促す機会の提供 ・企業に収集・蓄積されたデータを分析・活用する学びの場の提供（セミナー、ワークショップ） ・革新的なサービス等のイノベーションを創出する組織を作るための知見や技法を学ぶ機会の提供 <p>⑥ イノベーション・エコシステム形成事業【一部新規】【商工労働局】 208 百万円 <DX関連>再掲</p>	<p>(R3) 4 回開催，延べ 54 名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ分析・活用による生産性向上セミナー等の実施 <p>(R2) 15 回開催，延べ 749 名参加 (R3) 15 回開催，延べ 68 社参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イノベーション創出スクールの実施 <p>(R2) 全 10 回，10 社参加 (R3) 全 10 回，26 社参加</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サービス産業生産性向上支援 <ul style="list-style-type: none"> ・実践型現場改善ワークショップ 参加企業の生産性向上の取組を県内全体へ波及させていくため、産業支援機関による支援や啓発活動に取り組む。 ・データ分析・活用による生産性向上事業 データ活用を通じた生産性向上に取り組むことができるように、企業内での課題等への助言等を通じて、企業内での行動変容の後押しをする支援に取り組む。 ・イノベーション創出スクール イノベーションの創出を通じた生産性向上に取り組む企業の参加を促進するため、マスコミ等の多様な周知媒体の活用や協力により、参加企業の発掘に取り組む。

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・企業誘致・投資誘致の促進</p> <p>・地域の核となる企業経営体の育成</p> <p>・持続可能な広島和牛生産体制の構築</p>	<p>⑦ ひろしまサンドボックス推進事業【商工労働局】 150百万円 <<DX関連>><<ブランド関連>>再掲</p> <p>⑧ ひろしまサンドボックス実装支援事業【新規】【商工労働局】 200百万円 <<DX関連>><<ブランド関連>>再掲</p> <p>⑨ 企業立地促進対策事業【一部新規】【商工労働局】 7,409百万円 <<DX関連>>再掲</p> <p>⑩ 企業立地促進対策事業<新型コロナウイルス感染症対策特別枠> 【一部新規】【商工労働局】1,030百万円 (R4 繰越) <<DX関連>>再掲</p> <p>⑪ 食のイノベーション推進事業【新規】【農林水産局】 50百万円 農業経営体の「稼ぐ力」を高めるため、マーケットインの視点で生産から販売にかかるバリューチェーンを構成する様々な企業と農業経営体が連携し、専門家のアドバイスを受けながらイノベーションを起こし、広島の誇る新商品や新サービスの提供等、新たなビジネスを創発する取組を進める。 《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新たなビジネスの創発に向けたニーズ発掘 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国の企業、大学及び県内農業経営体へのニーズ調査の実施 ○ ニーズに基づくプロジェクトチームの組成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 意欲ある事業者同士のマッチングと事業構想の作成支援 ・ プロジェクトチームの実行計画の作成支援 ○ 実行計画に基づく新たなビジネスの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクトチームの現地実証支援 <p>⑫ 広島和牛ブランド構築事業【一部新規】【農林水産局】 29百万円 <<ブランド関連>> 比婆牛の営業実証や、味の特長の調査など、本県の独自性等を生かした広島和牛ブランドの付加価値向上に取り組むことにより、広島和牛の「ひろしま」ブラ</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ニーズ調査の結果に基づいて募集テーマを設定し、意欲ある事業者の募集を6月に開始し、プロジェクトチームの組成を支援する。 ○ 9月末を目途に3件のプロジェクトチームを選定し、個別の進捗状況を管理するとともに現地実証を支援する。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ R3 高級飲食店10店舗において営業実証を実施し、継続的な取り扱い店舗が1店舗となった。 ○ 比婆牛と他の県内産和牛を比較する官能調査

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・瀬戸内の地魚の安定供給体制の構築</p>	<p>ンドとしての強化を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島和牛ブランド創造事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 比婆牛を食べる場づくり・流通の円滑化 ・ 比婆牛の魅力を訴求するための科学的根拠の精度向上 ・ 広島和牛の認知向上に向けたPR ○ 広島和牛付加価値向上支援事業（新規分） <ul style="list-style-type: none"> ・ 第12回全国和牛能力共進会への出品・成果のPRに対する支援等 <p>⑬ 瀬戸内地魚のブランド化推進事業【新規】【農林水産局】 10百万円</p> <p style="text-align: center;">《ブランド関連》</p> <p>瀬戸内の地魚の持つ強みや特長を生かした広島の食のブランド化の取組を推進し、瀬戸内の地魚の認知・評価を高め、消費拡大につなげることにより、漁業経営の収益向上を図るとともに、持続的な沿岸漁業の構築を目指す。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飲食店における営業実証 <ul style="list-style-type: none"> ・ 季節ごとの地魚を満喫できるコース料理等の開発 ・ 来店者の瀬戸内地魚に対する評価の把握 ・ 地魚の調達から料理提供までの課題の抽出 ○ 地魚の魅力を生かした商品開発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地魚の魅力を引き出す訴求力のあるツアー等の企画 ○ 地魚のブランド化に向けた情報発信及び連携体制の構築 	<p>を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ SNSを活用した情報発信を実施した。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 取扱店舗の拡大に向けた新規店舗を加えた営業実証の実施 ○ 高級飲食店のニーズに対応できる流通の仕組みを検討 ○ 比婆牛の味の特長やセールスポイントを明確にするため、他県産和牛との比較調査を実施 ○ 様々な媒体を活用した情報発信や、観光業や宿泊業と連携した取組を実施 ○ 第12回全国和牛能力共進会への出品・成果のPR <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飲食店における営業実証の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 10店舗で実証し、モニター等の評価を把握 ○ 地魚の魅力を生かした商品の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 営業実証の評価を踏まえたツアー等の企画 ○ 地魚のブランド化に向けた情報発信及び連携体制を構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係者による協議会を設置し、効果的な情報発信や今後の展開を検討

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 顧客視点に立った魅力ある情報発信内容の構築 ・ 効果的な情報発信方策の検討・実施 ・ 広島の水産関係者と流通，飲食等関係者との連携体制構築 <p>⑭ 水産業スマート化推進事業（かき養殖におけるデジタル技術の活用） 【農林水産局】20百万円 <<DX関連>> デジタル技術の活用によるかき養殖の生産安定化により，かきを安定的に供給する体制の構築を目指す。 《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ データ収集のためのシステム整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水温センサーや餌料センサーの漁場への設置 ・ 汎用クラウドを利用したデータの蓄積 ・ かき生産者の携帯端末からデータの入出力が可能となるアプリの開発 ○ データ活用の実証 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼生調査の効率化に向けた幼生検知技術の導入 ・ 水温データを活用したへい死防止対策の実施 ・ 収穫適期の予測による，身入りの良いかきの安定生産 <p>⑮ 水産業スマート化推進事業（水産資源の回復）【農林水産局】 25百万円 <<DX関連>> 水産資源回復に向けた漁場環境の改善等に加え，デジタル技術を活用した効果検証を行い，瀬戸内の地魚を安定的に供給する体制の構築を目指す。 《事業内容》</p>	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島湾内5定点に水温センサーを設置し，うち3定点には餌料センサーを併設 ○ 生産情報を蓄積できるアプリを開発し，20名が入力を開始 ○ AIによる幼生画像検出を開始し，約7割の検出精度を確認 ○ 3地区でへい死状況調査を行い，養殖水深操作とへい死状況の関係を把握 ○ かき成長モデルの活用により，収穫適期予測が可能であることを確認 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島湾内15定点に水温センサーを設置 ○ 全OS対応型アプリの開発 ○ 幼生検知技術の精度向上 ○ 水温・餌料データを活用した，へい死防止対策や収穫適期予測を進め，安定生産を指導 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ R3海底耕うんの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 呉市沖で11月に実施 ○ 環境改善効果の検証 <ul style="list-style-type: none"> ・ 海底耕うん実施地区及び藻場造成地区におい

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 海底耕うんの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 底びき漁船によるモデル地区での耕うん ○ 海底耕うん及び藻場造成地区における環境改善効果の検証 <ul style="list-style-type: none"> ・ 底質や底生生物等の調査 ・ デジタル技術を活用した魚群等の調査 ○ ガザミ、キジハタの集中放流 	<p>て、デジタル機器を用いた効果調査を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 集中放流の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ ガザミ、キジハタの放流を実施 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海底耕うんの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県東部地区で実施予定 ○ 環境改善効果の検証 <ul style="list-style-type: none"> ・ 海底耕うん実施地区及び藻場造成地区において、デジタル機器を用いた効果調査を実施 ○ 集中放流の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ ガザミ、キジハタの放流を実施

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・ 県民一人一人の夢や希望の実現に向けた『挑戦』を後押し</p> <p>・ 基幹産業であるものづくり産業の更なる進化</p> <p>・ イノベーション環境の整備</p>	<p>⑩ 次世代ものづくり基盤形成事業【一部新規】【商工労働局】 161 百万円 《DX関連》《人材育成関連》</p> <p>激変する事業環境下においても、本県ものづくり企業が持続的に競争優位性を確保できるようにするため、新技術の創出に向けたシーズ探索や技術人材の育成を支援するとともに、産学官連携の取組を支援する。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新技術トライアル・ラボ運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車メーカーのニーズに応じた技術シーズの探索・試作・基礎実験にサプライヤーと協働で取り組み、デジタル化・EV化の進展に対応した技術提案力強化を支援 ○ 自動車関連産業集積支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ カーテクノロジー革新センターの運営を通じて、デジタル化・EV化等の付加価値創出につながる人材の育成等を支援 ○ 自動車産学官連携イノベーション推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島大学、民間企業、広島県、広島市等で構成する「ひろしま自動車産学官連携推進会議」の活動を通じ、産学官連携による独創的技術の創出や人材育成等、地域の自動車産業の活性化に向けた取組を支援 <p>⑪ 「ひろしまものづくりデジタルイノベーション」創出事業 【商工労働局】762 百万円 《DX関連》《人材育成関連》</p> <p>《事業内容》</p> <p>産学官の連携の下、地域の大学等の機能・知見を活用して、地域の中核的な産業の振興と高度かつ専門的な人材育成を行い、当該高度・専門人材の地域での就</p>	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新技術トライアル・ラボ運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ シーズ探索・確立件数（R3：4件） ○ 自動車関連産業クラスター支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ カーテクノロジー革新センターによる研究開発・人材育成等の支援 人材育成（R3：1,068人） ○ サプライヤー技術革新力向上事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報技術人材育成（R3：118人） ○ 自動車産学官連携イノベーション推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ ひろしま自動車産学官連携推進会議の運営代表者会議の開催（R3：2回） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カーテクノロジー革新センターの運営を通じて、自動車に関する技術者の人材育成の支援を行うとともに、新技術トライアル・ラボにおいて、研究開発支援を行う。R4からは、デジタル化・EV化の進展に対応した開発力の強化を図る。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「広島大学デジタルものづくり教育研究センター」の活動状況（R4.3末時点） <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究プロジェクト数：3プロジェクト ・ 参画機関数等：延べ54社・機関，589名

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・ 広島県の強みを生かした新成長産業の育成</p>	<p>業を促進することで、地域産業の更なる振興と人材育成の促進の好循環を起こし、地域の活力の向上と持続的な発展を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広島大学デジタルものづくり教育研究センター」を中心とした産学の連携による先端研究への支援 ・開発した材料やシステムを実証・試作する環境（テストベッド）の管理 ・広島大学，県立広島大学，広島市立大学等と連携した高度専門人材の育成として，データサイエンス等に係る実践的な社会人向け教育プログラムを実施 ・研究活動を通じた，学生等の問題解決型学習の実施 ・事業管理のための会議体運営 ・テストベッドを活用した研究成果の社会実装支援 <p>⑱ 健康・医療関連産業創出支援事業【一部新規】【商工労働局】 107百万円</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医療機器，再生医療等製品，福祉用具のデバイスに加え，医薬品，機能性表示食品，ヘルスケアサービスもターゲットとし，ゲノム編集技術やデジタル技術等も活用した健康・医療関連ビジネスの更なる育成を図る。 ・県内企業による付加価値が高い製品開発への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会人向け「社会課題に対応したDX推進のためのワークショップ」等の実施（R3.4～R4.3） <ul style="list-style-type: none"> ・基礎講座受講者数：123名 ・実践講座受講者数：49名 ○ ひろしまデジタルイノベーションセンター（R3.4～R4.3）の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成研修受講者 延べ1,008人 ・センター利用状況 延べ40プロジェクト <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研究拠点の設備導入等を通じた研究環境の整備 ○ 県内大学の連携によるデータサイエンス人材の育成カリキュラム策定及び県内企業の参加促進 ○ テストベッド棟を活用した，研究開発成果等の実証・試作 ○ 「ひろしまデジタルイノベーションセンター」での利用者の習熟度に応じた人材育成研修やHPC（ハイパフォーマンスコンピューティング）の利用拡大 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 推進体制を整備するとともに，「ひろしま医療関連産業研究会」を設置し活動を開始（H23.11～） <ul style="list-style-type: none"> ・会員数：512団体（うち企業458社） ○ 医療・福祉機器など約150件の事業化を支援中（H23～R4.3：81案件が上市済）

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業の受注拡大に向けたビジネスマッチング，県外企業とのネットワークづくりへの支援 ・ 県内の医療機関等と連携し，医療機器等の評価・医療現場観察の支援などを行う実証フィールドの構築 ・ 課題発見型の医療機器開発手法についての人材育成プログラムである「バイオデザインプログラム」の推進 ・ ゲノム編集技術の産業活用の促進 ・ ひろしま医療関連産業研究会活動の展開，支援体制の確保 <p>⑱ 環境・エネルギー産業集積促進事業【一部新規】【商工労働局】</p> <p style="text-align: right;">212 百万円</p> <p>これまでの海外展開を中心とした取組に加え，産学官連携による新たなビジネスの創出やカーボンリサイクル技術の推進により，環境・エネルギー産業が広島県の新たな産業の柱の一つとなるように，企業等の集積促進を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海外展開の加速化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひろしま医療関連産業創出支援事業補助金 (H24～R3 : 79 件) ○ ひろしま発のビジネス創出に向けた実証フィールドを運営 (H27.5～) ・ R3 : 実証件数 31 件，実証先 190 施設 ○ 広島大学において「バイオデザイン共同研究講座」を運営 (H30.4～) ○ これらの結果として，医療機器等のデバイス開発を中心として，県内企業によるビジネス拡大の取組につながり，生産額は約 4 倍となるなど一定の成果 (H23～R2) <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 従来からのものづくり企業による医療機器等の開発に加えて，医薬品，機能性表示食品，ヘルスケアサービスも含め，幅広く医療・健康関連産業を対象とした取組に拡大して事業を継続実施 ○ ゲノム関連技術の産業活用促進に向けて，新たに，県内企業等によるコミュニティづくりや補助金による研究開発支援を実施 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業間連携や海外展開を促進するため「ひろしま環境ビジネス推進協議会」を設置・運営 (H24～R3 : 会員数 212 社) ○ 環境・エネルギー分野の売上高 H23 : 1,000 億円⇒R2 : 1,724 億円 ○ 海外展開着手企業数 H24 : 4 社 ⇒R3 : 51 社

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商社等を活用した販路開拓支援 ・ 海外におけるプロジェクト創出支援 ○ 産学官連携によるSDGsビジネスの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 産学官連携研究会を起点とした新たなビジネスモデル開発支援 ・ 産学官連携補助金による新ビジネス創出支援 ○ カーボンリサイクル技術の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ カーボンリサイクル技術の研究・実証支援 ・ 共同研究やプロジェクト創出を目的としたマッチング支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでに構築した海外の政府機関や環境団体とのネットワークを生かした海外市場への販路開拓やプロジェクト形成に加え、商社等への業務委託による県内企業の海外展開支援を開始。 ○ 将来の環境・エネルギー産業を牽引する新たなビジネスを創出する取組に令和3年度から着手。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境・エネルギー産業集積促進補助金の交付（R3：4件） ・ ひろしま環境ビジネス推進協議会に産学官連携研究会（2テーマ）を設置し、持続可能な社会の実現に貢献する新たなビジネスの創出を支援。（R3:18社参加） ・ 産学官連携研究会セミナー開催（R3.7.8）。 ○ R3.5.20に、カーボンリサイクル技術を推進するため、産学官による「広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会（以下「CCE協議会」という。）を設立（R3年度末：会員数73者） ○ カーボンリサイクルの普及啓発を目的とするフォーラムを開催（R3.8.18）。 ○ CCE協議会会員の意見も伺いながら「広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進構想」を策定（R4.2）。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研究会で創出された新たなビジネス構想をブラッシュアップさせるハンズオン支援を行う。（6月以降）

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>㊿ 新成長分野・新技術創出支援事業【商工労働局】 30百万円</p> <p>先端技術が求められる成長分野への新事業展開やユーザー体験に根差した商品開発など、高付加価値のものづくりに活発に取り組んでいくことにより、将来にわたる競争優位性を獲得するための産業基盤の形成を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新成長分野支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザーを活用した航空機産業への新規参入支援及び品質管理の体制整備支援 ・一貫生産グループ「A i r c r a f t H i r o s h i m a」の運営支援や販路開拓 ・メーカーとの商談機会の提供、技術動向等の情報提供 ○ 新技術創出支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・感性工学等を取り入れたものづくりの普及啓発及び人材育成講座の開催 ・専門家及び支援機関とのマッチング ・モニター調査及び解析支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、商社等と連携して海外展開の支援を行うとともに、産学官連携研究会の開催及びハンズオン支援、補助金により新たなビジネス創出を支援する。 ○ 今年度創設したカーボンリサイクル技術の研究・実証支援制度により、研究案件の発掘・開発を促進する。 ○ CCE 協議会会員のニーズに応じた様々な主体とのマッチングイベントを開催する。 ○ カーボンリサイクルの普及啓発等を目的とするフォーラムを開催する（11月頃予定）。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内航空機関連産業サプライチェーンの構築を目指し「ひろしま航空機産業振興協議会」を設置・運営（H26.5～） ○ 一貫生産グループ「A i r c r a f t H i r o s h i m a」の設立（R3.10～） ○ アドバイザー支援（R3：38件） ○ 県内ものづくり企業の間人工学や感性工学を取り入れたものづくりを推進するため「ひろしま感性イノベーション推進協議会」を設置・運営（H26.4～） ○ 専門家・支援機関とのマッチング（R3：10件） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、新たな成長分野への事業展開等を支援する。

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・スマート農業の実装等による生産性の向上</p> <p>・森林資源経営サイクルの構築</p>	<p>㉑ ひろしま型スマート農業推進事業【農林水産局】 136 百万円 <DX関連>再掲</p> <p>㉒ 経営力向上支援事業（高度技術導入モデル実証）【農林水産局】 3 百万円 <DX関連>再掲</p> <p>㉓ 林業・木材産業等競争力強化対策事業（森林資源経営サイクルの構築） 【一部新規】【農林水産局】156 百万円（2月補正を含む）<DX関連> 木材需要の創出や、県産材の安定的・効率的な供給体制の構築に向け、川上から川下までの総合的な取組を行うことにより、林業・木材生産の成長産業化を実現する。 《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 持続的林業確立対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 木材の安定供給に資する搬出間伐を支援 ・ 間伐材等の生産に資する路網整備，高性能林業機械の導入を支援 ○ スマート林業技術等導入支援（2月補正） <ul style="list-style-type: none"> ・ 林業の生産性や安全性の向上に向けて，デジタル技術を活用したスマート林業技術等の導入を支援 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 搬出間伐や路網整備等に対する支援により，R2の主伐及び間伐の生産性が 8.5 m³/人日に向上（R1：8.3 m³/人日，R3 は集計中） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 伐採から再造林・保育に至る一連の循環となる「森林資源経営サイクルの構築」に向けて， <ul style="list-style-type: none"> ・ 林業経営適地の集約化や担い手の育成などの「生産基盤の整備」 ・ ドローンを活用した苗木運搬などの「技術基盤の整備」 <p>などに継続して取り組む。</p>